

●必ずお読みください

「与薬指示書」の記入について

- ① 保育園での服薬が必要だと主治医が判断した場合、主治医に記入を依頼して下さい。
- ② 薬は、医師が処方したものに限りませう。
- ③ 園で与薬できる内服薬は、**昼1回**に限りませう。
- ④ 与薬指示書の有効期限は、**最長6ヶ月間**です。継続の場合は、再度提出が必要でせう。
- ⑤ 有効期限の間に内容や量が変更になった場合は、速やかに与薬指示書の再提出をお願いします。

記入例

与薬指示書

患者氏名	〇〇 〇〇	生年月日	2018年 4 月 1 日生
病名	熱性けいれん		
薬剤名	ダイアップ		
薬理作用	<input checked="" type="checkbox"/> 抗けいれん薬 <input type="checkbox"/> かゆみ止め <input type="checkbox"/> 抗不整脈薬 <input type="checkbox"/> 利尿薬 <input type="checkbox"/> 強心薬 <input type="checkbox"/> 抗アレルギー薬 <input type="checkbox"/> その他()		
薬の種類と 1回量	<input checked="" type="checkbox"/> 坐薬(1 個 4 mg) <input type="checkbox"/> 散薬(包) <input type="checkbox"/> 水薬(ml) <input type="checkbox"/> 錠剤(個 mg) <input type="checkbox"/> 緊急対応薬() <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 軟膏(量: 部位:)		
与薬時間	<input type="checkbox"/> 昼食前 <input type="checkbox"/> 昼食後 <input type="checkbox"/> 午睡前 <input type="checkbox"/> 午睡後 <input checked="" type="checkbox"/> その他(体温 38.0℃以上の時、投薬)		
薬の保管方法	<input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷所 <input type="checkbox"/> 暗所 <input type="checkbox"/> その他()		
与薬期間	2019 年 4 月 1 日 ~ 2019 年 9 月 30日まで ☆期間は最長6ヶ月まで		
その他 注意事項	例) けいれん発作が5分以上続く場合は、救急車で当院へ搬送すること		
指示日	2019 年 3 月 31 日		
医療機関名	風の子クリニック		
医師名	△△ 〇〇		
医療機関所在地	東京都練馬区貫井1-5-7		
電話	03-3990-3920		

(保護者記入)

与薬申込書

風の子保育園 園長殿

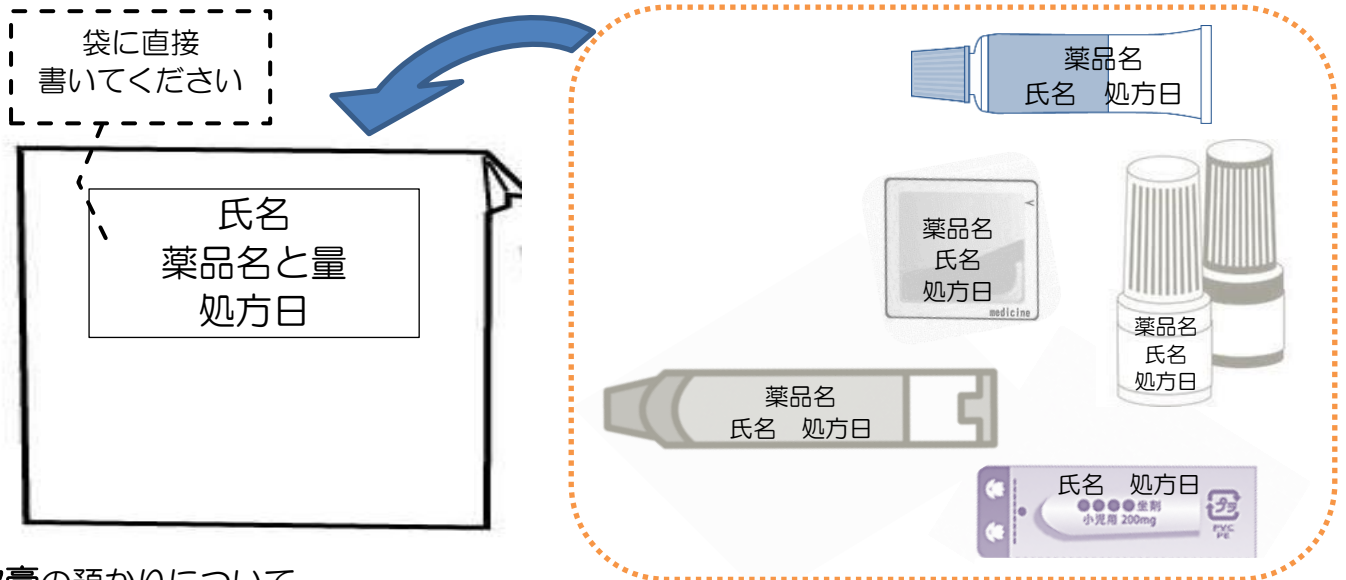
園児名	〇〇 〇〇 (りす 組)	生年月日	2018 年 4 月 1 日生
保育時間内での与薬をお願いします。			
保護者氏名	〇〇 □△	2019 年 4 月 4 日	

医
師
記
入
欄

保
護
者
記
入
欄

お薬を預かるにあたって

- ① お薬（緊急対応薬は除く）はご家庭で1回以上使用し、副作用がないことを確認してからお持ち下さい。
- ② お薬は必ず袋に入れてお持ちください。
- ③ 袋、薬に「氏名」「処方日」「薬品名」を記入して下さい。
- ④ 持参した薬は与薬指示書と一緒に、職員に直接手渡しして下さい。



軟膏の預かりについて

- ・軟膏の塗布部位や、どんな時に塗るなど、詳しく指示に書いてもらって下さい。

点眼薬の預かりについて

- ・薬の種類が複数ある場合、時間の間隔など詳しい指示を書いてもらって下さい。
- ・お薬は指示の期間、毎日持ち帰りしていただきます（園での保管は致しません）。

坐薬の預かりについて

- ・お預かりできる坐薬は、抗けいれん薬に限ります。解熱剤はお預かりしません。
- ・挿入の条件に体温が上がった場合、保護者の方へ挿入確認の連絡してから投薬します。速やかにお迎えをお願い致します。
- ・入園後、ご家庭で発熱やそれに伴うけいれんが起きた時は、その時の様子（時間と回数、坐薬の使用の有無、前後の様子や受診状況等）をお知らせ下さい。

内服薬の預かりについて

- ・薬は服薬の期間、毎日1回分をお持ち下さい。

緊急対応薬（エピペン・内服）の預かりについて

- ・緊急対応薬の場合は、使用する場合の具体的な症状を主治医に記入してもらって下さい。
- ・与薬指示書、食物アレルギー除去食指示書にある症状が現れたら、すぐに保護者へ連絡をし、対応の確認を致します。保護者との連絡がつかない場合であっても、アナフィラキシー症状出現と判断した場合は、与薬指示書に従い対応します。アナフィラキシー出現時は救急車を要請し、病院へ搬送します。